



報道発表資料の配付日時 4月 6日 (木) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和5(2023)年度環境・エネルギー産業総合支援事業(開発支援事業)補助金の事業計画の募集について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、積雪寒冷地である本道の地域特性を活かした環境・エネルギー産業の振興を図ることを目的に、省エネルギーや新エネルギーに関連する製品の開発・販売、サービスを提供する事業者を対象に製品の技術開発や改良、実証試験及び販路拡大のための市場調査、展示会出展等の取組を支援します。</p> <p><b>【補助対象者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道内に主たる事務所又は事業所を有する法人</li> <li>・上記法人を含む複数事業者の共同体(コンソーシアム)</li> </ul> <p><b>【補助対象事業】</b></p> <p>① 道内事業者の環境関連の技術開発及び実証等を行う事業 (大学等と連携して行う技術開発及び実証研究又は道内事業者が有する技術や開発した製品、サービスを核として複数事業者が連携した実証事業等)</p> <p>② 道内の環境関連の製品、サービスの開発及び事業化を図る事業 (製品、サービスの有効性及び環境影響、コスト算定等を目的として行う試作品の作成や改良。また、これらと併せて行う市場調査)</p> <p><b>【補助率】</b> 補助対象経費の2/3以内</p> <p><b>【補助限度額】</b> 対象事業①は1,000万円以内、対象事業②は300万円以内</p> <p><b>【募集期間】</b> 令和5年(2023年)年5月19日(金)まで</p>		
参考	<p>※ 募集概要は別添チラシのとおりです。</p> <p>※ 募集案内等は、環境・エネルギー課内にあるホームページを御覧ください。 <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/148193.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/148193.html</a></p>		

報道(取材)に当たってのお願い	より多くの事業者の皆様からご応募いただけるよう、積極的な報道をお願いします。
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク

担当 (連絡先)	<p>経済部 環境・エネルギー局 環境・エネルギー課 環境産業担当 主幹(環境産業) 松永 和敬 TEL 直通 011-204-5320(ダイヤルイン)、011-231-4111(内線 26-155)</p>
-------------	--

ご興味ございましたら、お気軽にご相談下さい。



省エネルギー・新エネルギー関連技術やサービス開発など、環境・エネルギー産業の取組を支援します！

令和5(2023)年度 **環境・エネルギー産業総合支援事業**  
(開発支援)補助事業

道では、積雪寒冷地である本道の地域特性を活かした環境・エネルギー産業の振興を図ることを目的に、省エネルギーや新エネルギーに関連する製品の開発・販売、サービスを提供する事業者を対象に製品の技術開発や改良、実証試験及び販路拡大のための市場調査、展示会出展等の取組を支援をします。

【対象事業は？】

- 1 道内事業者の環境関連の技術開発や実証などを行う事業で、次のいずれかを満たすこと
  - ① 原則として、道内の大学などと連携して行う技術開発や実証研究
  - ② 道内事業者が有する技術や開発した製品、サービスを核として複数事業者が連携した実証事業等
- 2 道内の環境関連の製品、サービスの開発や事業化を図る事業で、次の事業内容とする
  - ① 製品、サービスの有効性や環境影響、コスト算定等を目的として行う試作品の作成や改良
  - ② ①と併せて行う収益性や販路等のマーケティングを目的として行う市場調査

【補助対象者は？】

- 1 道内に主たる事務所又は事業所を有する法人
- 2 1の者を含む複数事業者による共同体(コンソーシアム)

【補助額は？】

➢ 補助対象経費※の **2/3以内**  
※原材料、機械装置費、技術導入費、特許実施費、外部委託費、人件費(臨時雇用)調査費、展示会出展経費ほか

➢ 限度額

- **1,000万円**
- **300万円※**

※市場調査と併せて実施する  
展示会出展の場合

【対象事業例は？】

本道の地域特性を活かした次の事業

- 積雪寒冷地における環境・エネルギー技術の向上に資する技術開発、実証試験
- 次世代自動車の普及・導入拡大に資する事業、実証試験
- バイオマス(木質、家畜残さ等)の有効活用の促進に資する技術開発、実証試験
- 住宅・ビルの省エネルギー化、断熱性能の向上に資する技術開発、実証試験
- 多様なエネルギー(太陽光、風力発電、蓄電池等)を組み合わせた自立分散型エネルギーの促進に資する技術開発、実証試験
- 農林水産業や建設業における省エネルギー型の機械、機器の開発
- 省エネ設備の効率的な制御やエネルギーの見える化可能となるシステム(BEMS、FEMS)の開発

【スケジュール(令和5年度)】

- 1 募集期間 4月~5月19日
- 2 有識者会議 6月~
- 3 事業計画の認定・通知 6月~
- 4 補助金申請・決定 認定通知後順次
- 5 補助事業完了期限 翌年2月1日まで  
※補助金は事業完了後の清算払いです。

《お問い合わせ先》

北海道 経済部 環境・エネルギー局  
環境・エネルギー課 環境産業担当 吉野

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 [道庁本庁舎8階]

TEL 011-204-5320 (ダイヤルイン)

FAX 011-222-5975

H P <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/148193.html>

M a i l [keizai.kanene1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:keizai.kanene1@pref.hokkaido.lg.jp)

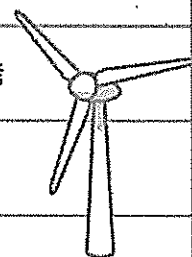


本事業は「電源立地地域対策交付金」を財源としております。

# これまでの支援事業例



技術開発のエネルギー分野	補助事業の概要（開発研究、改良、実証試験）
積雪寒冷地型の高効率型省エネ住宅の研究  エネルギー・マネジメント・システムの開発 (EMS、HEMS、BEMS)	太陽熱利用パッシブ住宅の研究  小規模酪農家向けエネルギーマネジメントシステム(EMS)の開発  再生可能エネルギー利用の空調住宅として普及させるモデル住宅の開発  再生可能エネルギー利用省エネシステムの開発
地中熱の利活用  太陽熱の利活用  融雪技術の向上	地中熱ヒートポンプと太陽熱を利用した冷暖房システムの開発 （住宅用、工場用）  積雪寒冷地における融雪と地中ヒートポンプの高効率化の開発（住宅用）  融雪槽を利用した地中熱ヒートポンプの自動運転切替、タブレット（見える化）による遠隔操作の開発（住宅用）
バイオマス（家畜、木質等）の利活用	家畜ふん尿から抽出した固形物の燃料化装置の開発  バイオマス液体燃料機器の開発  炭層メタンガス(CBM)を地域のエネルギーとして活用する研究
積雪寒冷地における風力の利活用	北海道の自然環境に適した小形風力発電機向け発電機の開発
積雪寒冷地における電気自動車（EV）の改良	積雪寒冷地に即した小型電気自動車の改良、走行実証試験
水素の利活用	水素エネルギーを利用した自動窓開閉装置の開発  水素社会実現に向けた水素タンク・水素蓄圧器の開発  水素社会実現に向けた水素タンク製品化に向けた開発  水素タンク開発における新構造技術の開発
その他	熱源を使用せず凍結防止剤を循環させる防積雪装置の開発  古紙発泡断熱材を使用した抗菌保冷保温ボックスの開発  中層建築物の木造化に対応した木枠の開発



# 環境・エネルギー産業総合支援事業（開発支援事業）補助金

北海道経済部 環境・エネルギー課

## 事業の内容

### 事業目的・概要

省エネルギーや新エネルギーの開発・導入に資する製品・サービスを提供する道内の環境・エネルギー産業の振興を図ることを目的に、道内事業者の技術開発や実証研究、道内の環境関連の製品開発や事業化を行う事業を支援します。

### 補助対象事業

- (1) 道内事業者の環境関連の技術開発及び実証等を行う事業で、次のいずれかを満たす事業
  - ① 道内の大学、高等専門学校、公設試験研究機関のいずれかと連携して行う技術開発及び実証研究
  - ② 道内事業者が有する技術や開発した製品、サービスを核として複数事業者が連携した実証事業等
- (2) 道内事業者が行う環境・エネルギー関連の製品、サービスの開発及び事業化を図る次の事業
  - ① 製品、サービスの有効性及び環境影響、コスト算定等を目的として行う試作品の作成や改良
  - ② ①と併せて行う収益性及び販路等のマーケティングを目的として行う市場調査

### 条件（対象者、補助率等）

限度額（補助率）

(1) 1,000万円(2/3以内)

- ・大学等と連携して行う技術開発、実証研究
- ・複数事業者が連携した実証事業等

(2) 300万円(2/3以内)

- ・製品、試作品の作成や改良、サービス開発
- ・上記と併せて行う市場調査

道

① 道内事業者  
(民間、NPO)

② ①を含む複数  
事業者の共同体  
(異コンソ協定)

担当窓口：北海道 経済部 環境・エネルギー局 環境・エネルギー課  
環境産業担当 Tel. 011-204-5320

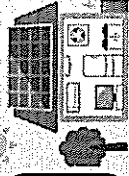
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/148193.html>

## 事業イメージ（補助対象事業例）

### 技術や製品・サービスに関する技術開発・実証

環境・エネルギー関連機器（試作品等）の新規開発、実証研究に係る経費を補助します。【1,000万円】

- ・積雪寒冷地型ソーラーカーポートの開発
- ・太陽光、地中熱ヒートポンプを融合した農業ハウスの開発
- ・HEMSを活用した高断熱型省エネ住宅の開発、データ取得試験など



### 技術や製品の改良、コスト算定、サービスの効果の検証を目的として行う実証

開発した環境・エネルギー関連機器（試作品等）の改良、省エネ性能・発電効果の検証に係る経費を補助します。【300万円】

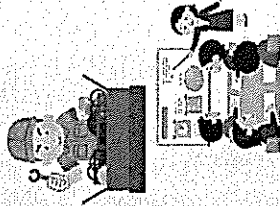
- ・積雪寒冷地型ソーラーパネル・架台の改良、強度・耐用試験
- ・積雪寒冷地型 地中熱ヒートポンプの省エネ効果の検証試験
- ・強風に適した風力発電機の改良、実証試験 など



### 道外の有益な製品・技術・サービスを活用し、積雪寒冷地である道内の地域特性に即した事業を行う実証・市場調査

道外で開発された技術・製品・サービスを道内に導入するために必要な改良、効果検証のために行う実証試験、市場調査に係る経費を補助します【300万円】

- ・積雪寒冷地型EVの開発、走行試験
- ・低温時にも蓄電効果が持続する高性能な蓄電池の開発
- ・太陽光、風力発電、木質バイオマス等を組み合わせた自立分散型エネルギーシステム実証試験
- ・地域密着型小規模発電事業に向けた市場調査 など

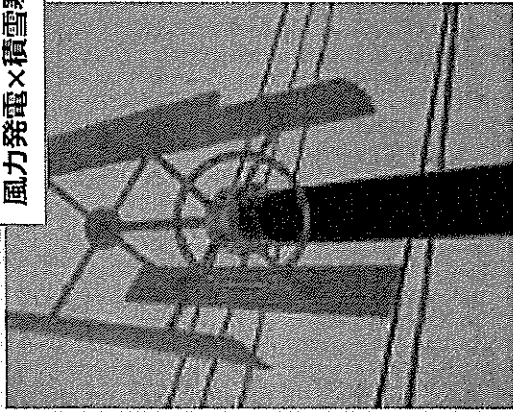


電源立地地域対策交付金事業

# 環境・エネルギー産業総合支援事業（開発支援事業）補助金 活用事例（R3～R4）

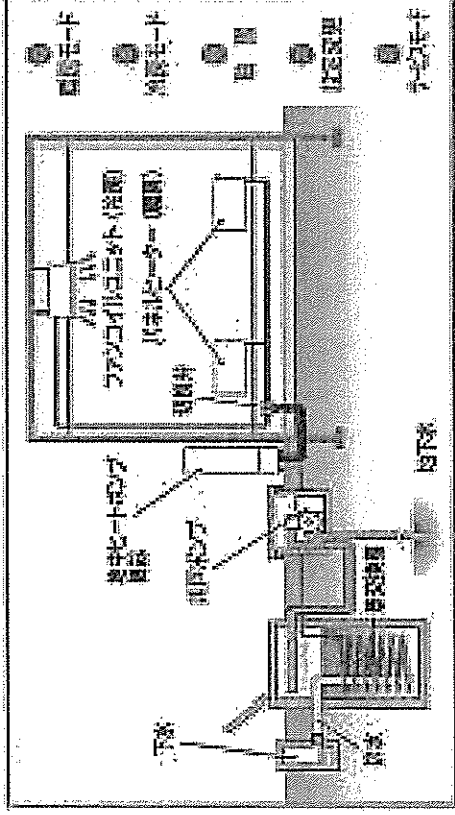
北海道経済部 環境・エネルギー課

風力発電×積雪寒冷地



北海道の自然環境に適した  
小形風力発電機の製造、実証実験  
（株）ダイナックス（千歳市）

融雪槽×ヒートポンプ×IT（見える化・遠隔操作）



融雪槽と地中熱ヒートポンプを組み合わせた冷暖房装置の  
自動運転切替装置、遠隔操作ソフトの開発

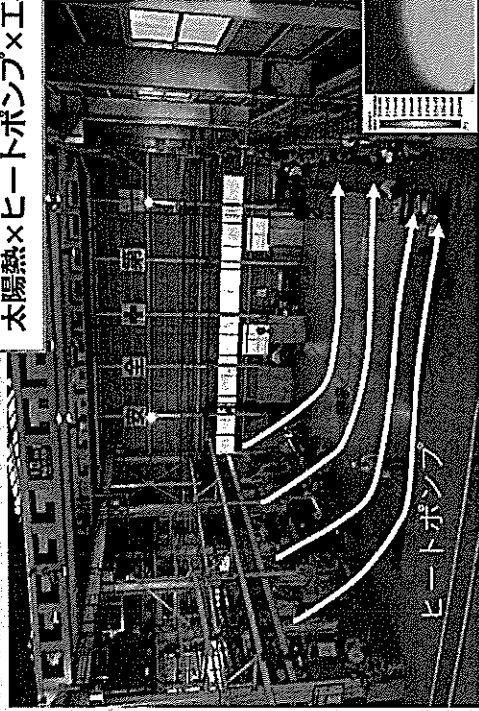
正和住設(株)、サンポット(株)、森永エンジニアリング(株)（石狩市、札幌市）

EV×蓄電池×積雪寒冷地

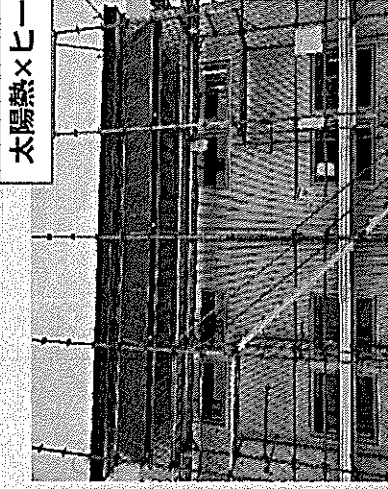


積雪寒冷地に適した超小型EVの改造、走行実証試験  
（一社）集落自立化支援センター（西興部村）

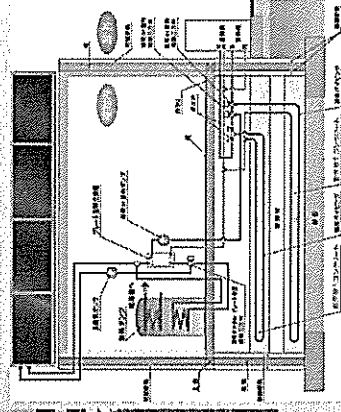
太陽熱×ヒートポンプ×工場



太陽熱とヒートポンプを利用した大規模工場における冷暖房システムの開発  
（株）国策機工（苫小牧市） [共同研究：苫小牧工業高等専門学校]



太陽熱×ヒートポンプ×住宅



太陽熱システム組み合わせによる地中熱ヒートポンプの新しい採熱工法の検証事業  
正和住設(株)、竹内建設(株)（石狩市、札幌市） [事業協力：北海道大学大学院工学研究院]